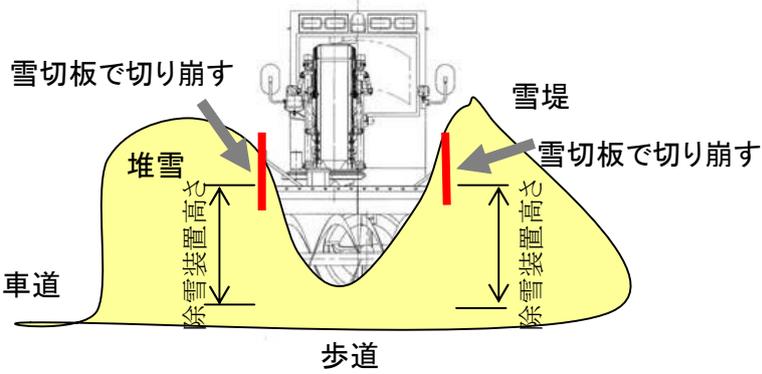
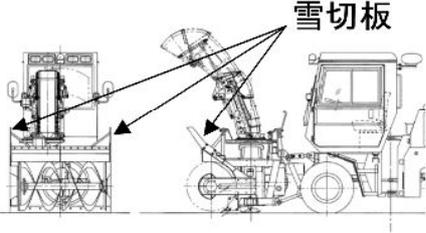


1-5 小形除雪車

No・オプション名	40) 雪切板(小形除雪車用)
使用機械	小形除雪車 (ロータリ除雪車と同様なオプション)
使用工法	雪び・雪堤処理作業
使用場所	歩道、道路(市町村道、県道、国道、高速)
使用法	<p>除雪装置よりも高い堆雪や雪堤を、除雪装置の片側又は両側の端に取り付けられた雪切板で切り崩し、オーガ前方に落とし除雪をおこなう。</p>  <p>図 雪切板を使用した雪堤処理作業(正面から見たところ)</p>
機能構造	<p>(機能構造) 除雪装置の左右又は両端の上部に付ける板状の装置</p>  <p>図 雪切板(除雪装置の左右に付いている)</p> <p>(概要) 除雪装置下面から雪切板下端までの除雪装置高さは、下記高さが標準的である。</p> <p>1m級……1.2m程度 1.3m級……1.3m程度 ※使用状況によっては、1.5m以上にする場合もある。</p>
特徴	雪切板を使用することにより除雪装置よりも高い堆雪や雪堤を切り崩し、除雪作業が行える。
留意事項	雪切板を高くすると前方視界が妨げられるので、使用状況を考慮し高さの設定が必要である。 除雪断面が全て除雪装置高さを超える場合は、雪切板で雪をかき落とすことができないので有効ではない

図・写真



写真 雪切板を使用した歩道除雪作業
(除雪車左側の雪切板で雪堤を崩している)

備考